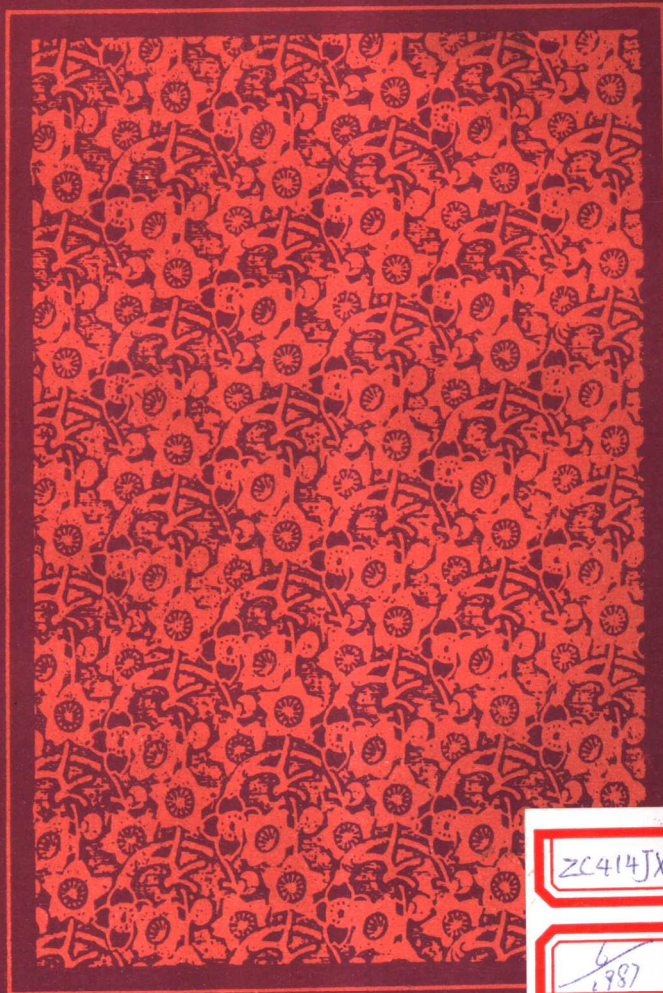


文语 口语 对照

日语语法

王日 和 编
上海译文出版社



ZC414JX

6
1987

文语口语对照

日 语 语 法

王曰和 编

上海译文出版社

文语口语对照
日 语 语 法
王曰和 编

上海译文出版社出版、发行
上海延安中路955弄14号

全国新华书店经销
江苏南漕印刷厂印刷

开本 850×1156 1/32 印张 15.625 字数 356,000
1987年10月第1版 1987年10月第1次印刷
印数 00,001—10,000册

书号: 9188·328 定价: 3.35元

前言

近年来，我国学习日语的人数日益增多，而且日语知识水平也正在向深度和广度发展。

我们知道，任何一个国家、民族的语言、文化都有其发展过程。在日本一千多年的历史长河中，从古代到明治、大正时期所产生出来的大量文学作品，以及政治、经济、文化、科技等方面的典籍，几乎都是用文语写成的。大正时期以后的作品也多用文语。甚至到了今天，在某些公文、函电和条约等里面，也还有使用文语的情况。同时，随着时代的变迁，使用的词汇和语法发生了很大变化。所以仅仅掌握现代日语口语语法知识，对于阅读、移译日本古今名著或研究日本历史、文化的演变，就会感到不足了。

为了适应上述情况和需要，我把自己多年来学习和教学中的点滴体会整理编写成这本书。

本书采用文语与口语对比的方法来说明现代日语口语语法和文语语法的相互关系，这样或有助于理解、掌握日语语法的全貌。凡属文语、口语相同的名词、副词、连体词、接续词和感叹词等，编写时尽量从简，而将重点放在动词、形容词、形容动词和助词以及助动词上。

全书共分总论、品词篇(词法)、文章篇(句法)三大部分。总论介绍日语文语与口语的一般常识，概述句子、句节和单词以及各类品词；品词篇(词法)详细论述各类品词的职能、形态、意义及其用

文化

法，并引用了大量例句，例句引自日本文学作品、文语文法、古典文法和日本国语教科书，所包括的语法内容较全，并具有典型性；文章篇（句法）则论述句子与句节的定义和句节的种类、顺序，对句子的构造和种类也作了较深入的剖析。为了便于自学，例句除译成口语作为对比外，还附有汉语译文。每章结尾均附练习，书末的练习题解答及索引，可供读者参考、检索。

本书供高等学校日语专业三年级以上学生和具备日语口语语法知识的自学者学习使用，也可供日语教学工作者和研究工作参考。

由于编者水平所限，书中若有错误或不妥之处，切盼读者指正。

王日和

一九八六年四月

目 录

第一篇 总 论

第一章 文语与口语

(一) 文语与口语	一
(二) 文语语法与口语语法	二
(三) 文语与口语的拼写法	五
(四) 文语与口语的汉字与训读	二一
(五) 口语文中的文语	二五
练习一	二五

第二章 句子、句节和单词

(一) 句子	一八
(二) 句节	一九
(三) 句节的种类	二〇
(四) 单词	二二
(五) 单词的种类	二三

第三章 品词概说

(六) 单词的构成	二三
练习二	二四
(一) 品词分类	二七
(二) 无活用的独立词	二七
一、名词	二八
二、副词	二八
三、连体词	二九
四、接续词	二九
五、感叹词	二九
(三) 有活用的独立词	三〇
一、动词	三〇
二、形容词	三〇
三、形容动词	三〇
(四) 有活用的附属词	三一
助动词	三一

(五) 无活用的附属词

助词

练习三

第二篇 品词篇(词法)

第一章 无活用的独立词

第一节 名 词

(一) 名词的职能、形态与意义

(二) 名词的种类

第二节 副 词

(一) 副词的职能、形态与意义

(二) 副词的种类

第三节 连 体 词

(一) 连体词的职能、形态与意义

(二) 连体词的构成

第四节 接 续 词

(一) 接续词的职能、形态与意义

(二) 接续词的种类

第五节 感 叹 词

(一) 感叹词的职能、形态与意义

(二) 感叹词的种类

练习四

第二章 有活用的独立词

第一节 动 词

(一) 动词的职能、形态与意义

(二) 动词的词干、词尾和活用形

(三) 动词的活用种类

一、四段活用

二、ナ行变格活用

三、ラ行变格活用

四、下一段活用

五、下二段活用

六、上一段活用

七、上二段活用

八、カ行变格活用

九、サ行变格活用

(四) 动词活用种类的辨别法

(五) 动词活用的变迁

(六) 自动词与他动词

(七) 动词的音便

(八) 可能动词	二九
(九) 敬语动词	一〇
(十) 动词各活用形的用法	二三
练习五	三五
第二节 形容词	三七
(一) 形容词的职能、形态与意义	三七
(二) 形容词的词干、词尾和活用形	三八
(三) 形容词的活用种类	三八
一、ク活用	三九
二、シク活用	三九
(四) 形容词的音便	四〇
(五) 形容词词干的用法	四〇
(六) 形容词各活用形的用法	四一
第三节 形容动词	四二
(一) 形容动词的职能、形态与意义	四二
(二) 形容动词的词干、词尾和活用形	四二
(三) 形容动词的活用种类	四二
一、ナリ活用	四二
二、タリ活用	四三
(四) 形容动词的音便	四三
(五) 形容动词词干的用法	四四

(六) 形容动词各活用形的用法	一五〇
(附) 补助用言	一五一
练习六	一五三
第三章 有活用的附属词	
第一节 助动词	一六六
(一) 助动词的职能、形态与意义	一六六
(二) 助动词的分类	一六七
第二节 被动助动词る、らる	一七〇
(一) 被动助动词的意义	一七〇
(二) 被动助动词的接续法	一七〇
(三) 被动助动词的活用	一七一
(四) 被动助动词各活用形的用法	一七二
第三节 可能助动词る、らる	一七六
(一) 可能助动词的意义	一七六
(二) 可能助动词的接续法与活用	一七六
(三) 可能助动词各活用形的用法	一七七
(四) 可能的表现法	一八〇
第四节 自发助动词る、らる	一八三
(一) 自发助动词的意义	一八三
(二) 自发助动词的接续法与活用	一八三

(三) 自发助动词的用法……………一八三

第五节 尊敬助动词る、らる……………一八四

(一) 尊敬助动词的意义……………一八四

(二) 尊敬助动词的接续法与活用……………一八四

(三) 尊敬助动词各活用形的用法……………一八四

(附) ゆ、らゆ……………一八七

第六节 使役、尊敬助动词す、さす、しむ……………一八八

(一) 使役助动词的意义……………一八八

(二) 使役助动词的接续法……………一八九

(三) 使役助动词的活用……………一九〇

(四) 使役助动词各活用形的用法……………一九一

(五) 使役和被动连用……………一九五

(六) 尊敬助动词す、さす、しむ的用法……………一九六

(附) す……………一九六

(七) 敬语的表现法……………一九七

练习七……………二〇三

第七节 否定助动词ず、ざり……………二〇五

(一) 否定助动词的意义……………二〇五

(二) 否定助动词的接续法……………二〇五

(三) 否定助动词的活用……………二〇五

(四) 否定助动词ず的各活用形的用法……………二〇七

(五) 否定助动词ざりの各活用形的用法……………二〇九

第八节 推量助动词む、むず、らむ、けむ、めり、べし、らし、まし……………二二三

(一) 推量助动词的意义……………二二三

(二) む(ん)……………二三四

(三) むず(んず)(うず)……………二二九

(四) らむ……………二三三

(五) けむ……………二三三

(六) めり……………二三六

(七) べし……………二三六

(八) らし……………二三六

(九) まし……………二三九

第九节 否定推量助动词じ、まじ……………二四二

(一) 否定推量助动词的意义……………二四二

(二) じ……………二四二

(三) まじ……………二四四

练习八……………二四八

第十节 过去助动词き、けり……………二五一

(一) 过去助动词的意义……………二五一

(二) き……………二五一

(三) けり……………二五一

第十一节 完了助动词つ、ぬ、たり、り……………二五八

(一) 完了助动词的意义……………二五八

(二) つ……………二五九

(三) ぬ……………二六〇

(四) たり……………二六〇

(五) り……………二六〇

(附) ふ……………二六〇

(六) 动词的时态……………二六四

练习九……………二六五

第十二节 希望助动词たし、まほし……………二六五

(一) 希望助动词的意义……………二六五

(二) 希望助动词的接续法……………二六五

(三) 希望助动词的活用……………二六六

(四) なし各活用形的用法……………二六六

(五) まほし各活用形的用法……………二六八

第十三节 传闻、推断助动词なり……………二九〇

(一) 传闻、推断助动词的意义……………二九〇

(二) 传闻、推断助动词的接续法……………二九一

(三) 传闻、推断助动词的活用……………二九一

(四) 传闻、推断助动词各活用形的用法……………二九二

第十四节 断定助动词なり、たり……………二九三

(一) 断定助动词的意义……………二九三

(二) 断定助动词的接续法……………二九四

(三) 断定助动词的活用……………二九四

(四) なり各活用形的用法……………二九五

(五) たり各活用形的用法……………二九五

第十五节 比况助动词ごとし、ごとくなり……………二九六

(一) 比况助动词的意义……………二九六

(二) 比况助动词的接续法……………二九六

(三) 比况助动词的活用……………二九六

(四) ごとし各活用形的用法……………二九六

(五) ごとなり各活用形的用法……………二九六

(附) やうなり……………二九六

练习十……………二九六

第四章 无活用的附属词……………二九六

第一节 助词……………二九六

(一) 助词的职能、形态与意义……………二九六

(二) 助词的分类……………二九六

第二节 格助词……………二九六

(一) が……………二九六

(二) の……………二九六

(附)	つ	三二九
(三)	を	三二九
(四)	に	三三二
(五)	へ	三三五
(六)	と	三三九
(附)	とて	三三九
(七)	より	三四〇
(附)	よ、ゆ、ゆり	三四二
(八)	から	三四三
(九)	にて	三四四
(十)	して	三四六
(附)	与格助词相当的复合词をもって、をして、について、によって、において、における	三四七

练习十一

第三节 接续助词

(一)	ば	三四一
(二)	とも	三四四
(三)	ども、ど	三四五
(四)	が	三四八
(五)	に	三四九

(六)	を	三五二
(七)	て	三五二
(八)	して	三五五
(九)	で	三五六
(十)	つつ	三五七
(十一)	ながら	三六八
(十二)	や	三六九
(附二)	与接续助词相当的复合词ものを、ものを、ものから、ものゆゑ、からに、処(ところ)、間(あひだ)	三六〇

练习十二

第四节 系助词

(一)	は	三六四
(二)	も	三六五
(三)	ぞ	三六六
(四)	なむ(なん)	三六八
(五)	こそ	三七〇
(六)	や(やは)	三七二
(七)	か(かは)	三七五

练习十三

第五节 副助词

练习十三	三六二
------	-----

(一)	だに	三六四
(二)	すら	三六五
(三)	さへ	三六六
(四)	のみ	三八八
(五)	ばかり	三八九
(六)	し(しも)	三九〇
(七)	まで	三九一
(八)	など	三九二
(九)	つつ	三九三
练习十四		三九五
第六节 终助词		三九六
(一)	ばや	三九七
(二)	しが、しがな	三九七
(三)	もが、もがな	三九七
(附)	もがも	三九八
(四)	なむ(なん)	三九八
(附)	な、なも、ね	三九九
(五)	な(禁止)	四〇〇
(六)	な(そ)	四〇〇
(七)	か、かな	四〇一
(附)	かも	四〇二

第三篇 文章篇(句法)

第一章 句 节

(一)	句子与句节	四一〇
(二)	断续句节与接续句节	四一〇

第二章 句节的种类

(一)	主语句节	四一一
(二)	谓语句节	四一一
(三)	修饰句节	四一二
(四)	对等句节	四一三
(五)	补助句节	四一五
(六)	独立句节	四一五

第七节 间投助词

(八)	な(感叹)	四〇二
(九)	かし	四〇四
第七节 间投助词		四〇四
(一)	や	四〇五
(二)	よ	四〇五
(三)	を	四〇六
练习十五		四〇七

(七) 连句节·····	四六
--------------	----

第三章 句节的正常顺序及省略、倒置

(一) 句节的正常顺序·····	四六
(二) 句节的省略·····	四八
(三) 句节的倒置·····	四八

第四章 句子的构造

(一) 句节相互间的关系·····	四九
-------------------	----

(二) 句子的构造·····	四三
----------------	----

(三) 句子结构分析·····	四三
-----------------	----

第五章 句子的种类

(一) 按意义分类·····	四四
(二) 按结构分类·····	四六
练习十六·····	四九

附录 练习题答案·····	四三
---------------	----

索引·····	四七
---------	----

第一篇 总论

第一章 文语与口语

(一) 文语与口语 语言可分为用声音表达的口头语言和用文字表达的书面语言两种。日本在平安时代中期以前(十世纪末叶)，口头语言和书面语言是一致的。从平安时代中期起，口头语言与书面语言开始分化，经过镰仓、室町时代(十二世纪至十六世纪)，两者的差异日益增大。明治维新后，提倡「言文一致运动」，这才逐渐形成了今天这样的以现代口头语言为主的书面语言——口语。而把以平安时代中期的语言为基础的书面语言叫做文言文。文言文大体上可分为两类：

(1) 古代文言文 包括日本的古文及拟古文。

(2) 现代文言文 指明治维新以后的文言文。

现将几种不同文体的文言文举例如下：

春は島山はる しまやまかすみに包つつまれて眠ねむるがごとく、夏は山海なつ やまうみみな緑みどりにして目覚めざむるばかりあざやかなり。
兩岸りやうがん及び島々しましま、見渡みわたすかぎり田園でんえんよく開ひらけて、まうせんを敷しけるがごとく、白壁しらかべの民みん家かその間あひだに点てん在ざいす。(散文)
もう手てそろへて日ひの光ひかりすくふ心こころぞあはれなる。

すくへどすくへど日の光ひかり、

光りこぼるる、音もなく。(詩歌)

山里は 冬ぞさびしき まさりける 人めも草も かれぬと思へば(和歌)

山路来て 何やらゆかし すみれ草(俳句)

客故郷より来たる。まさに故郷のことを知るべし。(漢詩)

四月十日入学式挙行され、同日寄宿舎に入舎いたし候。その後、日々元氣に勉強をつづ

け居り候間、何卒御安心下されたく候。(候文——文言书信)

ただ平民新聞の刊行は廃すと雖も、社会主義の運動はこれより益々活発ならしめざる可

からず、壮烈ならしめざる可からず、鞏固ならしめざる可からず、有力ならしめざる可から

ず。(政論)

今は昔、竹取の翁といふ者ありけり。野山にまじりて、竹を取りつつ、よろづのことに使

ひけり。名をばさかきの造となむいひける。(《竹取物語》の頭一段)

(二) 文語语法与口語语法 口語里有口語的构詞、造句的法則、這叫做口語语法。文語里也

有文語的构詞、造句的法則、這叫做文語语法。文語语法与口語语法有許多相同之处、也有不少相异的方。下面举出一些文語、口語对照的句子来比较一下两者的异同。

(文語)

良書あり。

(口語)

よい本がある。(有好书。)

向学心かうがくしんに燃ゆも。

早く起おくる人は勤勉家きんぺんかなり。

向学心かうがくしんに燃える。(燃起好学习。)

早く起おきる人は勤勉家である。(起得早的人是勤

奋的人。)

けふは海静うみしづかなり。

あすは晴天せいてんならん。

きようは海が静しずかだ。(今天海面平静。)

あすは晴天であろう。(或许明天是晴天吧。)

こよひは十三夜じよさんやなれば、月つきいと明あか

今夜こんやは十三夜であるから、月がたいそう明あかる

し。

い。(今夜是阴历十三，所以月光非常明亮。)

深山しんざんにてはいまだ松まつの雪ゆきだに消きえず。

深山ではまだ松の雪さえも消えない。(在深山里，

就是松树上的雪也还没有消融。)

日は暮くれぬ。されど道みちは遠とほし。

日は暮れた。だが道は遠い。(天虽然黑了，可是

路途还远。)

从以上的句子里，可以看到文语与口语有下面几点不同：

一、拼写法不同 文语使用旧拼写法，口语使用新拼写法。如：

けふけふきよう しつかししつかしずか

こよひこよひこよい

かうがくしんかうがくしんこうがくしん

等。

二、词汇不同 如：

良書 〓 よい本 こよひ 〓 今夜 いと 〓 たいそう いまだ 〓 まだ されど 〓 だ
が、しかし

三、语法不同

(1) 用言的活用不同。如：

あり(ラ変终止形) 〓 ある(ラ五终止形)

燃ゆ(下二终止形) 〓 燃える(下一终止形)

起くる(上二连体形) 〓 起きる(上一连体形)

静かなり(ナリ活用形动终止形) 〓 静かだ(形动终止形)

明かし(ク活用形容词终止形) 〓 明かるい(形容词终止形)

遠し(ク活用形容词终止形) 〓 遠い(形容词终止形)

(2) 助动词不同。如：

なり(断定助动词) 〓 だ、である

む(ん)(推量助动词) 〓 う、よう

ず(否定助动词) 〓 ない

ぬ(完了助动词) 〓 た

(3) 助词不同。如：

ば(接续助词) 〓 から、ので